

県会議員 奥村のり子の
読者ニュース

2017年6月11日 第268号

—奥村のり子生活相談所—
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
TEL & FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



13日から定例議会です
請願権を積極的に活用を

6月13日から定例の県議会が始まります。それに先立って、議会運営委員会が開催されました。5月10日、12日まで、自民党議員9名(うち和歌山選出議員1名)がシンガポールへ議員派遣された旨が報告されました。

請願は6月16日午後5時までに受理されたものが今期定例会の審査対象となります。質問の最終日に委員会付託が行われます。紹介議員の署名又は記名押印について

は、請願提出締め切り日までにすませてください。紹介議員の追加削減に限って、議長が特に認める時は委員会付託の前日の正午まで認められます。

請願は、国民の権利のひとつとして、憲法16条に「請願権」として定められています。地方自治法で規定されている地方議会に提出する請願は、地域住民の要求を実現するための重要な権利の一つです。他県のことですが、前から住んでいる住民の意向を無視したマンション建設計画の問題で住民の会を結成し、日照被害の軽減を求めて署名運動に取り組み議会を採択され、行政を動かす、業



「パリ協定」離脱は
人類の未来を否定
日米揃って暴走首脳に

トランプ米大統領が「パリ協定」から離脱表明し世界中から批判です。当然だろう。このまま温室効果ガスの排出が進めば今世紀後半には気温上昇は4度以上になり、豪雨や巨大台風、海面上昇、干ばつによる食料不足などが予想されます。すでに海拔の低い大都市や島しょ国は海面上昇で深刻な状態、南極の棚氷の亀裂が進展し分離すると面積5千平方キロの氷山の流出だと言います。

そこで温室効果ガス排出ゼロめざして世界196カ国が参加し地球温暖化対策の枠組みを決めたのが「パリ協定」。昨年11月に気温上昇を産業革命前から「2度」を下回る水準に抑えるため化石燃料から再生可能エネルギーに転換する条約が発効。それがわずか半年余りで温室効果ガス排出量が中国に次いで2番目に多い米国のトランプ大統領が、「パリ協定は温暖化対策ではなく、他の国がアメリカより経済的に有利に立つためのもの」などと偽って離脱表明です。

まさに「米国第一」主義で地球と人類に責任を持たない異常な考え方です。報道では米国内部でも批判が殺到し、国内では六割が離脱反対だとか。こんな米国内に「残念だ」と言うだけの日本政府も情けない。日本は温室効果ガス排出国第5位であり、自らの排出目標を引き上げ、米国にきつぱりモノ言うべきだが日米とも暴走首脳ゆえ打倒しないと無理でしょう。(編集室)



たまには飲みながら

六月三日、大阪なんばで開かれた「RedEMOS(リデモス)」の集まりに参加しました。「RedEMOS」は、安保法制「戦争法」反対で大活躍した若者団体「SEALDs(シールズ)」の元メンバーが中心となって立ち上げた、一人ひとりが大事にされる社会をめざして政策提言をおこなう研究機関です。

集会のテーマは「大阪から経済のはなしをしよう」。大沢真理・東大教授、塩田潤さん(神戸大学)、奥田愛基さん(一橋大学)、小川郁さん(SADL・関西市民連合)、民進党の辻本清美衆院議員と一緒に、格差や地域経済問題について議論をしました。

大阪経済をどう発展させるか。辻元清美議員は生まれ故郷である奈良の「柿の葉寿司」を例に、伝統産業が大きな産業に発展する可

のり子の週刊日誌(主なもの)

- 6月 9日 市駅・吉宗俊前朝宣伝、地域訪問、県社保部会
- 10日 ウオーキングクラブ(認知症出前講座)地域訪問
- 11日 リフレッシュウォーク、共謀罪反対集会
- 12日 河西事務所無料生活相談
- 13日 定例会開会、「福島第1原発の諸相」
- 14日 議会本会議
- 15日 本会議、市駅前無料生活相談、団会議

党参議院議員
大門みきし



ゆるい雰囲気の中身は濃いトークショー

能性を力説。私はわが本家である大阪交野の大門酒造がこのたび国際的な日本酒の品評会で金賞を取ったことを報告。大阪商人のもつ技術の素晴らしさに光をあて、懸命に頑張っている中小企業を支援することこそ大事だと訴えました。

会場はライブハウスのようなところで、みんなで飲みながら食べながら、ゆるい雰囲気でのトークショーという感じ。でも中身の濃い、話し手と参加者の一体感があふれるいい集会でした。最後のまとめの発言で、私が「共産党の演説会もたまにはこんなふうな飲みながらやるもいいかも」というと、場内爆笑。奥田愛基さんも「そりゃ、いい」と大賛同してくれました。



5月20日大阪茨木市で衆院大阪9区山元たけし候補と街頭演説する大門議員(左)

福島医療生協わたり病院医師
斎藤 紀 講演会
—福島第一原発の諸相を伝えたい—

- ◆とき 6月13日(火) 18時45分
- ◆ところ 中央コミュニティセンター 多目的室(小) 三沢町1-2
- ◆参加費 300円(資料代)
- ◆主催 講演会を成功させる実行委員会

者をよんで指導することになったという例があります。社会保障をよくする問題など活発な請願活動を期待します。ともによりよい街づくり実現のため共にがんばりましょう。

(奥村のり子)